

丹波篠山市立城北畑小学校 学習や生活に関する学力向上プラン

丹波篠山市学力・生活習慣状況調査（以下「市調査」）及び全国学力・学習状況調査（以下「全国調査」）は、各教育委員会や各学校が児童生徒の学力や学習状況を把握し、学習指導や生活指導の改善等に役立てることを目的として実施されています。

本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であることや、学校における教育活動の一側面に過ぎないことなどを踏まえつつ、結果をもとに授業改善等を行うため、「学習や生活に関する学力向上プラン」を作成しました。学力の定着状況をご理解いただき、子どもたちの学習や生活習慣の改善、学校の教育活動に対してご支援いただければありがたいと思います。

【全国学力・学習状況調査及び丹波篠山市学力・生活習慣状況調査結果の概要】

全体的な状況

- 市調査では、国語も算数も本校の平均正答率は目標値や全国平均をやや上回りました。特に、国語の基礎問題の正答率が高く、記述式の問題の正答率も2年前より上がりました。これは、国語の授業改善、読書活動の推進、チャレンジデーなどの取り組みで、言葉や文に慣れ、自分の思いを文章で伝える技能や意欲が向上したからだと考えます。全国調査では、本校の平均正答率は国語も算数も全国平均を少し下回りました。国語は文法、算数は図形の領域に苦手があり、教科全体として伸び悩みました。苦手な部分を授業の中で乗り越えられるよう、授業改善に取り組みます。
- 学習状況調査では、学年によって基本的な生活習慣に関わる質問に対する肯定率に違いがありますが、全校的に「あいさつをしていますか」質問に対する肯定率が高く、各家庭でのご指導と全校的なあいさつ運動の取り組みによって、あいさつをする習慣が身につけていることが分かりました。

課題と対応

国語 要点をまとめる読解力の育成

- 市調査、全国調査の結果から、文章を読んで人物の気持ちや書いてあることを読み取ることはできていました。しかし、その段落で何を書いているか（事実か例か意見か等）や、最も大切な言葉は何かを考えながら聞いたり読んだりして、内容を要約することに課題があることが明らかになりました。国語の授業はもちろん、他の教科でも「まとめる」活動をたくさん取り入れていきます。

算数 説明する力の育成

- 市調査、全国調査の結果から、理由を説明することが苦手であることが明らかになりました。今後、対話の中で、問題場面と図（数直線や線分図、関係図等）と式をつなげて理由を説明し合って理解できるようにし、書き表す力を身につけられる授業づくりをめざします。

学習・生活習慣 確かな学びの礎（いしずえ）の育成

- 市調査から「朝ご飯を毎日食べていますか」の質問に対して「はい」と答えていない児童も8%いました。基本的な生活習慣が安定していることが自己肯定感を高め、教科等の学力の安定につながっています。今後とも、ご家庭でも生活習慣の向上に取り組んでいただくようお願いいたします。

【保護者・校区の方へのお願い】

これから先の世の中で求められる力を育てるために、2020年度から学習指導要領が変わりました。新学習指導要領のキーワードは、「主体的・対話的で深い学びの実現」です。問題に出合ったときに、主体的に学んだことや自分の個性を生かして、様々な人々と力を合わせて解決することを身につける教育を推進しています。学ぶときにも伝えるときにも必要なのが【言葉の力】です。言葉の力を伸ばすと、自分を見つめて生活が落ち着き、人とうまくつき合えるようにもなります。

生活の中の様々な場面で子どもの話を聞いたり、楽しく語り合ったり、読書を薦めたり、新しい言葉にふれさせたりして、語彙を増やし言葉を使う力を育てましょう。ご協力よろしく申し上げます。

新聞やインターネットでも公開されていますが、全国学力・学習状況調査（6年生）の問題の1問を紹介しつゝ、算数でもこのように長文で出題され、問題を読み取ること自体が大変難しいです。このような問題が45分間で4問出題されました。日頃から文章だけでなく図や表にも慣れて、読みこなし知的な体力を蓄えたいと考えます。

1

たけるさんたちは、地域の昔のこゝについて調べるために、博物館と城と図書館へ行きます。

(1) たけるさんたちは、駅に集合してから博物館へ行きます。博物館の後のコースについては、下の2つのコースを考えました。

2つのコースと道のり

Aコース 博物館 → 城 → 図書館 → 駅
 Bコース 博物館 → 図書館 → 城 → 駅

たけるさんたちは、道のりがBコースより短いAコースで行くことにしました。

Aコースの道のりは、Bコースの道のりより何m短いですか。求め方を式や言葉を使って書きましょ。また、答えも書きましょ。

(2) たけるさんたちは、駅から7分間歩いたところで、「博物館まで1000m」や「駅まで500m」と書いてある看板を見つめました。

500mを7分間で歩く速さで歩き続けると、1000mを歩くのに何分間かかりますか。答えを書きましょ。

(3) たけるさんたちは、博物館の次に城へ行きます。城へ行く前に、博物館から城までの道のりと時間をインターネットで調べました。

たける: 博物館から城までは1600mで、20分間かかるようす。

ほのか: 私たちが歩く速さと同じくらいの速さなんでしょうか。

しおり: 私たちは、500mを歩くのに7分間かかりましたよ。

次の表は、インターネットで調べた道のりと時間と、たけるさんたちが歩いた道のりと時間を表しています。

道のりと時間		
	道のり (m)	時間 (分)
㊦ インターネット	1600	20
㊧ たけるさんたち	500	7

どちらのほうが速いかを調べるために、下の計算をしました。

㊦ インターネット $1600 \div 20 = 80$
 ㊧ たけるさんたち $500 \div 7 = 71.4 \dots$

上の計算からどのようなことがわかりますか。下の1から4までの中から1つ選んで、その番号を書きましょ。

- 1分間あたりに進む道のりは80mと約71mなので、㊦のほうが速い。
- 1分間あたりに進む道のりは80mと約71mなので、㊧のほうが速い。
- 1mあたりにかかる時間は80分と約71分なので、㊦のほうが速い。
- 1mあたりにかかる時間は80分と約71分なので、㊧のほうが速い。

(4) たけるさんたちは、城に着きました。午後1時35分から見学を始めて、50分後に出発することにしました。出発する時刻は午後何時何分ですか。その時刻を書きましょ。

(5) たけるさんたちは、図書館から駅にもどるとき、バスに乗ることにしました。

分速540mで走るバスが、2700mを進むのに何分間かかるかを求める式を書きましょ。ただし、計算の答えを書く必要はありません。